

グローバル通信11月号

外務省地方連携推進室

外務省地方連携推進室

運営ホームページ

[グローバル外交ネット](#)

をご覧ください!!



地域の魅力発信セミナーの開催



プレゼンテーションの様子

ブースの様子

外

務省は、複数の地方自治体等との共催により、駐日外交団等に対し、各地方自治体の特色・施策に関する情報を発信するセミナーを開催しています。10月14日に開催した第28回目となるセミナーでは、駐日外交団を中心に約60名が東京の八芳園に集いました。山形県、岐阜県高山市、北海道札幌市、青森県黒石市によって紹介された各地域の魅力は、参加者の心にどのようなメッセージを残したのでしょうか。

[【地域の魅力発信セミナーの開催】の詳細](#)

ホストタウンに届け! 友好の証 パナマハット (東京都練馬区及び北海道北見市とエクアドル)



前川練馬区長の表敬



辻北見市長の表敬

7

月、森下エクアドル大使は同国のオリパラ・ホストタウンである練馬区と北海道北見市を訪問しました。森下大使から両自治体に対し、同国オリパラ委員会からのビデオメッセージと謝辞を伝えると共に、友好の証として、名産の「パナマハット」を進呈しました。日本とエクアドルのスポーツ分野における協力の更なる発展が期待されます。

[【ホストタウンに届け! 友好の証 パナマハット \(東京都練馬区及び北海道北見市とエクアドル\)】の詳細](#)

★在ホーチミン総領事館から

バーリア=ブンタウ省の魅力ー南東地域の工業を支える縁の下の力持ち、エネルギー・重化学産業が集積ー(バーリア=ブンタウ省)

[【在ホーチミン総領事館から】の詳細](#)

ラグビーがつかないだホストタウン交流 「共生社会を目指して」 (群馬県邑楽町(おうらまち)とトンガ王国)



ラグビーチャリティマッチで両国国歌を斉唱するエンターテインメント集団「おうら少女少女合唱隊SING!」



邑楽中学校生徒代表よりNPO法人日本トンガ友好協会代表ラトゥ氏へ義援金贈呈

群

馬県邑楽町はトンガ人ラグビー選手のワテソニ・ナモア氏がきっかけで、トンガのオリパラ・ホストタウンを目指す活動を開始しました。その後も様々な問題を乗り越え、多くの人の助けを得て邑楽町は同国の共生社会ホストタウンに登録されました。今も、大会後のレガシーとして邑楽町とトンガの絆を繋ぐ様々な取組が行われています。

[【ラグビーがつかないだホストタウン交流「共生社会を目指して」\(群馬県邑楽町\(おうらまち\)とトンガ王国\)】の詳細](#)

(注)次回配信は12月1日の予定です。

グローバル通信に是非ご登録下さい。

登録は[メールマガジン「グローバル通信」](#)より「メールアドレスの登録」をクリック!

ご意見やご質問は、gaimu-renkei@mofa.go.jpまでお願いいたします。

～オリンピックで結ばれた街～札幌市とミュンヘン市の姉妹都市



50周年記念式典におけるライター市長と秋元市長の記念品交換



3年ぶりに開催されたミュンヘン市のオクトーバーフェスト

札

札幌市とドイツ・ミュンヘン市は、双方がオリンピックの開催地になった1972年に姉妹都市提携を行いました。そして今年提携50周年を記念して、ライター・ミュンヘン市長より招待を受け、秋元札幌市長一行がミュンヘンを訪問しました。今回の訪問により、札幌市はミュンヘン市と今後50年、100年とさまざまな分野で互いに学びあい、高めあっていきたいという思いを強くしたようです。

[【～オリンピックで結ばれた街～札幌市とミュンヘン市の姉妹都市交流】の詳細](#)

国際女性会議WAW!2022に参加しよう！



WAW!2022 ロゴ



第5回WAW! (2019年3月開催)の様子

ジ

ジェンダー平等の実現と女性のエンパワーメントの促進は、日本政府の最重要課題の1つです。これを国内外で実現するため、日本政府は「WAW! (World Assembly for Women)」という国際会議を2014年からこれまでに5回開催し、様々な課題について議論してきました。今年のWAW!2022は12月3日に対面とオンラインで開催します。さあ、あなたもWAW!2022に参加して、ジェンダー平等に向けて一緒に一歩を踏み出しませんか？

[【国際女性会議WAW!2022に参加しよう!】の詳細](#)

芸術文化で一つになる日中韓 「東アジア文化都市2022大分県」



展示の様子



慶州市の東アジア文化都市事業

大

大分県では、今年の5月から「東アジア文化都市2022大分県」を開催しています。本事業では、日中韓の各国から選定された都市が文化芸術行事を約1年間にわたり実施します。本年、日本の開催都市として選定された大分県は、韓国の慶州市と連携した展示会等、様々な取組を行うことで都市間交流を促進してきました。

[【芸術文化で一つになる日中韓「東アジア文化都市2022大分県」の詳細](#)

外交実務研修員研修(国際交流基金)



赤澤総合戦略課長による講演



施設内視察の様子

外

務省では、地方自治体から職員を受け入れ、本省及び在外公館でそれぞれ勤務する人事交流制度を設けています。研修中の自治体職員(外交実務研修員)は、9月30日に研修の一環として、国際交流基金の日本語国際センターを訪問しました。「国内各地域と連携した国際交流基金の取組」についての講義や施設見学を通じて、国際文化交流実務に携わる職員の話を聞き、日本語教育の現場を見学した経験は、研修員にとって大変貴重なものとなりました。

[【外交実務研修員研修\(国際交流基金\)】の詳細](#)